

「幸福」

幸福とは、何を持っているか、何をすることができるかということではない。
心の中から自然に湧いてくる小さな希望を感じとること、そしてその喜びを
そばにいる人と分かち合うことができること。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

空の色や雲の形、色付いた木々、また足元に落ちている木の実などに季節の移り変わりや四季それぞれの美しさ、不思議さを感じながら子どもたちは過ごしています。

さて、先日は運動会へのご参加とご協力ありがとうございました。今年度は、異年齢活動「みんなで考えるSDGs」 未来のために～の中でも人間・Humanをテーマに日々の生活や遊びを通し、学年を超えた仲間づくりや友だちとのかかわりを深めてきました。年齢や月齢等個人差によって発達は異なりますが、這う、歩く、くぐる、跨ぐ、跳ねるなど様々な動きに挑戦してきました。友だちのやっていることに興味を持ち、共に身体を動かすことでより一層身体を動かす楽しさを感じたり、うまく出来ない時には励ましたり、時には「こうするといいいよ」と子どもたち同士でアイデアを出し、出来た時は共に手を叩き喜び合う姿も見られました。人は他者との関係の中で自分の存在を意識したり、様々な体験を共有することで人間関係を深めていきます。仲間がいるからこそ世界がぐーんと広がり、互いに刺激し合い、励まし合い、また喜び合いながら相互に支え合うことで愛や豊かさが溢れ幸せへと繋がっていくのだと思います。幸せの連鎖が繋がっていくことを願いながら、子どもたちと日々過ごしていきたいと思っています。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

11月聖句

わたしの隣人とはだれですか。

ルカによる福音書 10章25節～37節(29節)

11月主題

「みーつけた」 0歳

- ・保育者の「ありがとう」という祈りを通して神さまを感じる。
- ・保育者や友だちとの触れ合いや関わりを楽しむ。
- ・秋の実のりや季節の移り変わりを見つけて遊ぶ。

「じゅくりと」 1・2歳

- ・神さまがくださった豊かな恵みに気づき、味わうことを通して感謝する。
- ・友だちとかかわりを楽しみ、様々なことを共有しながら気持ちを深める。
- ・木の実や葉を拾ったり集めたりし遊びに取り入れ楽しむ。

～子どもたちの姿～

気持ち良い秋晴れのもと、子どもたちは伸び伸びと身体を動かすことを楽しんでいます。先日3園合同での運動会が開催されました。大きな会場や大勢の友だちにちょっぴり緊張した表情でしたが和太鼓の迫力にじっと見入ったり、ツバメ体操を伸び伸びと踊る姿が見られました。競技では日頃の力を発揮し、お父さんお母さんをリードする様子や、親子での触れ合いに笑顔を浮かべる姿が見られ成長を感じることが出来ました。また、競技に使用したジョウロは、フィンガーペイントで描いたり、木の実を振ると音が鳴るようにしたり、しずくは上部を絞るように作り上げたりと、それぞれの子どもたちが工夫し作り上げたものです。日常での取り組みを行事の中で保護者の皆様に見て頂き、また成長を共に喜び合う機会となれたことを嬉しく思います。ご協力ありがとうございました。

【11月の讚美歌】

うれしいあきの
きょうはうれしいかんしゃさい

【11月のうた】

まつぼっくり 山の音楽家
やきいもグーチーパー

	月	火	水	木	金	土	日
11月の予定表		1	2	3 文化の日	4	5	6
	7	8 身体測定	9	10	11 収穫感謝祭	12	13
	14	15 内科検診	16	17	18	19	20
	21 避難訓練	22	23 勤労感謝の日	24	25 誕生日会	26	27
	28	29	30 クレイシュ通信				

◎名前が薄くなってしまっているものがありますので再度確認をお願いします。
◎11月11日は収穫感謝祭になりますので、後日詳細をお知らせ致します。